

# 日系社会青年ボランティア 平成23年度秋要請集

平成23年10月

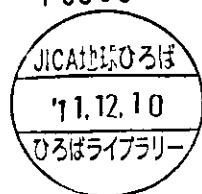
《 閱 覧 資 料 》  
持出禁止

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/233,9  
SE  
23-2

1 5 3 6 5



## 日系社会青年ボランティア 平成23年度秋募集 要請集

職 種	国 名	要請番号	ページ	
1503	村落開発普及員	パラグアイ	32411F01	1
5403	理学療法士	ポリビア	30611F01	2
5404	ソーシャルワーカー	ドミニカ共和国	22411F01	3
5404	ソーシャルワーカー	パラグアイ	32411F02	4
5404	ソーシャルワーカー	パラグアイ	32411F03	5
5404	ソーシャルワーカー	アルゼンチン	30311F04	6
5404	ソーシャルワーカー	アルゼンチン	30311F05	7
6501	青少年活動	ブラジル	30911F22	8
6501	青少年活動	ブラジル	30911F20	9
6501	青少年活動	アルゼンチン	30311F01	10
6851	日系日本語学校教師	パラグアイ	32411F04	11
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F01	12
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F02	13
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F03	14
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F04	15
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F05	16
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F06	17
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F07	18
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F08	19
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F09	20
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F10	21
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F11	22
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F12	23
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F13	24
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F14	25
6851	日系日本語学校教師	ブラジル	30911F15	26
6851	日系日本語学校教師	アルゼンチン	30311F02	27
6851	日系日本語学校教師	アルゼンチン	30311F03	28
7502	野球	ブラジル	30911F16	29
7502	野球	ブラジル	30911F17	30
7502	野球	ブラジル	30911F18	31
7502	野球	ブラジル	30911F19	32
7701	柔道	ブラジル	30911F21	33

この要請集は平成23年8月末までの各国からの要請を取りまとめたものです。受入国の事情により、募集から選考までの期間に、要請の追加、変更、取消が行われることもあります。追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/njv/>



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 12 日

要請番号( <b>NJ 324- 11- F- 01</b> )	調査者名: <b>徳永 三規雄</b>
----------------------------------	---------------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 村落開発普及員 (コード 1503 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/
				24 年 6 月 から	

開発課題 **パラグアイ その他 開発課題**

1) 受入省庁名(日本語) **ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会**  
 (受入機関名)(英語) **Paraguayan Japanese Culture Association in La Colmena**

2) 配属先名 (日本語) **(NGO)ラ・コルメナパラグアイ日本文化協会 地域開発部**  
 (英語) **Paraguayan Japanese Culture Association in La Colmena Territorial Development Commission**

3) 任地 **パラグアリ県ラ・コルメナ市**  
 首都( **アスンシオン** )から **南東** 方向 **130Km**  
 主要都市( **アスンシオン** )までの交通手段及び所要時間( **バス** で約 **3.5** 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
**同協会は、日系最古のラ・コルメナ移住地に1956年に設立され、地域日系社会の親睦、生活向上、文化振興、安全、子弟の日本語教育に貢献してきた。特に日本語教育では入植以来75年の歴史を持つ。また、2008年から活動に高齢者福祉活動を取り入れ、2011年より新しく地域開発事業に取り組むことになった。主な行事：子供の日、入植記念日、独立祭、運動会、敬老会等。**

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ・海外開発青年(2名)、日系社会シニア・ボランティア(日本語教育:3名)、日系社会青年ボランティア(日系日本語学校教師:6名、団体事務:2名)の受入れ実績あり。現在、日系社会青年ボランティア(日系日本語学校教師)6代目が活動中。  
 ・日本人会連合会を通して教師謝金JICA助成金を受領。  
 ・地域開発事業を実施するのに、実施機関・文化協会の人的能力が不十分。  
 ・文化協会のメンバーや地域住民は、文化協会が求めている住民参加型活動に不慣れ。

2) 期待される具体的業務内容  
 \* 地域コミュニティを対象にした参加型ワークショップの実施協力(常時)。  
 \* 地域開発に必要な各種サンプル調査実施(2012~2013年度)への協力。  
 \* パイロットプロジェクト実施(2012年度)への協力。  
 \* 総合プロジェクト実施(2013年度)への協力。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
**コピー機、電話機、パソコン(OS: Windows XP)、プリンター(HP)**  
 主なソフト: **ワード2003、エクセル2003、アクセス2003、パワーポイント等。**

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <b>専従職員(男性1名、大学生、20代、日本語は日常会話)。地区でのC/P(地区の市役所関係者2名)、日系農業共同組合関係(数名)。日本人会連合会(在アスンシオンの男性1名、事務局業務を兼務、日本語可能)</b>	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) <b>スペイン語</b> ( ) <b>その他</b> (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> <b>英語</b> (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	---

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:  
 ・学歴( ) ( ) 学歴理由:  
 ・経歴( ) ( ) 経歴理由:  
 ・参加型ワークショップの企画・参加理由:  
 ・住民参加型開発の基礎知識理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域気候(亜熱帯) 気温( 0~40C位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 況域電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 11 日

要請番号( NJ 306- 11- F- 01)

調査者名: 佐藤やよい

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 理学療法士 (コード 5403 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Physical Therapy 指導科目(英)			1	/	24 年 6 月 から
				2	/	
	3	/				

開発課題 ボリビア その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) サンファン日本ボリビア協会 (英語) Bolivian and Japanese Association of San Juan
	3) 任地 サンタクルス県サンファン市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 850Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サンファン日系移住地において学校運営、診療所運営、ガソリンスタンド運営、道路維持管理等を行う日系団体。ボランティアの活動拠点となる診療所は、ベッド数24床、内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・歯科を備え、非日系人の利用も多く地域医療の中心的な役割を担っている。同診療所にはこれまでに保健師、看護師、臨床検査技師、社会福祉士のボランティアが派遣されている。年間予算は約84万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同移住地では、65歳以上の高齢者が日系人人口の26%を占めており、その割合は年々増加の傾向にある。それに伴い老化、さらには脳血管障害などの生活習慣病の発症により、身体機能に不自由を引き起こす患者の割合も少なくない。一方、オートバイ事故による患者も増えているが、リハビリの知識を持つ人材が少ないため、術後のケアが十分に行われていない。そのため、同診療所では機能回復を目的とした治療が求められており、理学療法の経験・知識を有するボランティアが要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先が運営する診療所において、以下の活動を行う。 1. 日系人高齢者及びボリビア人患者を対象にリハビリテーションの指導を行う。 2. 理学療法にあたる人材の育成を支援する。 3. 医師、看護師と連携して、地域のニーズに応じたりハビリテーション医療の確立に協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パワーリハビリテーション機器3台：ホリゾンタルレッグプレス、トーソエクステンション、ローイングMF (全て酒井医療)、斜面階段、ランニングマシン、平行棒、円柱マット、バランスボール、ペグボード等

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 診療所スタッフ：保健師1名、医師4名、看護師4名、准看護師4名、検査技師2名、薬剤師1名、事務員5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 活動遂行上必要なため 理由: 活動遂行上必要なため 理由:		

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温( 10~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	--



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 20 日

要請番号( NJ 224- 11- F- 01)

調査者名: 小島 聡成

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 ) 指導科目	● 新規	● 2 年	1	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英)	○ 交替 1 代目	○ 1 年 ○ ヶ月	2 3	/
24 年 6 月 から					
開発課題 その他					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ドミニカ日系人協会 (受入機関名)(英語) Nacional Japanese Association, INC.				
	2) 配属先名 (日本語) NGO ドミニカ日系人協会 (英語) Nacional Japanese Association, INC.				
	3) 任地 サントドミンゴ 首都( サントドミンゴ )から 北 方向 0 Km 主要都市( サントドミンゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は、日系人の結束を図り、様々な活動を通じて日本語及び日本文化を次世代に伝えていくことを主な目的とした非営利団体である。日本語運営部、青年部、高齢者対策実行部、文化部などの担当部があり、日系移住者社会を対象に、文化行事や年間恒例行事の開催、日本語学校の運営、移住者指定大学生奨学金支給事業、移住者生活保護金支給手続き、広報活動などを行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドミニカ共和国の日系移住者は高齢化が進み、健康管理・維持を中心とする高齢者福祉に関するニーズが高まっている。特に、60歳以上の高齢者へのケアが必要となっているが、自宅介護についての専門知識が不足している。同配属先へは介護福祉士の日系社会シニア・ボランティアが2011年6月より派遣され、ドミニカ共和国全土の日系社会への訪問介護及び介護支援プランを作成する活動を行っているが、日系社会シニア・ボランティア1名ではドミニカ共和国全土を巡回対応できないため、連携して事業に取り組む日系社会青年ボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既に派遣されている日系社会シニア・ボランティア(介護福祉)と共にドミニカ日系社会の高齢者に対する介護計画の作成。 2. 高齢者を対象とする訪問介護及び家族への介護相談。 3. 中間、最終報告の実施。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 協会施設内の個室スペース。机、椅子、文具ほか。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 高齢者対策実行部スタッフ(50代~60代) 複数名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) その他 (日本語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 戸別訪問で在宅介護を実践・指導するため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~34℃位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 7 月 11 日

要請番号( NJ 324- 11- F- 02)

調査者名: 徳永 三規雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 /	24 年 6 月 から
	職種(英) Social Work 指導科目(英)			2 /	
				3 /	

開発課題 パラグアイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) イグアス日本人会 (受入機関名)(英語) Japanese Association in Yguazu		
	2) 配属先名 (日本語) NGO イグアス日本人会 (英語) Japanese Association in Yguazu		
	3) 任地 アルト・パラナ県イグアス移住地 首都( アスンシオン )から 東 方向 285 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICA直轄移住地として開設したイグアス移住地は今年の8月で50年を迎える。イグアスの日本人会の会員は191世帯となっている。主な事業として日本語学校(幼・小中学部、高等部)、診療所、薬局、採石場の運営を行うほか、日系社会全般にわたる事業を行っている。また日本大使館への代行事務(戸籍関係)、JICAの助成金事業のほか、県庁、市役所との連携による地域振興に貢献している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイの日系社会は高齢化が進んでおり、イグアス日本人会においても高齢者対策を重点課題の一つとしている。同対策に対する日本人会会員の認識は低く、その体制作りが課題となっている。これまでに派遣された日系社会青年ボランティアによる高齢者福祉に関する聞き取り調査結果を受けて、高齢者並びに介護家族支援のためのショートステイの創設と友愛訪問活動(家庭訪問)の継続をイグアス日本人会事業として掲げている。そのために地域全体で高齢化社会を支える仕組み作りをしていくためには、具体的な社会福祉システムの構築のために社会福祉の経験と専門知識を有するボランティアの派遣が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 社会福祉システムの整備・指導。 2. 今年度創設される診療所ショートステイの仕組み作りの継続、指導、助言。 3. デイケア活動並びにデイケア活動を担っている高齢者福祉活動グループを支援する。 4. JICA高齢者福祉ボランティアの介護福祉部会の活動を通じてパラグアイの日系社会全体の高齢者福祉事業に協力する。 5. エステ日本人会(イグアス移住地から40km)においても高齢者対策が重点課題の一つとなっているため、同市への巡回指導も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、ファックス、パソコン(インターネットへ接続)、プリンター、その他。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 福祉担当理事1名、日本人会事務局長1名、日本人会高齢者福祉ボランティア9名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) その他 (日本語) ( )	
資 格 条 件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 社会福祉システムについて、指導するため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
		N	X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概 況 地 域	気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 10 日

要請番号( **NJ 324- 11- F- 03** )

調査者名: **徳永 三規雄**

国名	職種 / 指導科目 (コード 5404 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 ソーシャルワーカー	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Social Work			3	/
	指導科目(英)				24 年 6 月 から

開発課題 **パラグアイ その他 開発課題**

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) <b>パラグアイ日本人会連合会</b> (受入機関名)(英語) <b>Federation of Japanese Association in Paraguay</b>
	2) 配属先名 (日本語) <b>(NGO)パラグアイ日本人会連合会</b> (英語) <b>Federation of Japanese Association in Paraguay</b>
	3) 任地 <b>アスンシオン</b> 首都( <b>アスンシオン</b> )から <b>東</b> 方向 <b>3 Km</b> 主要都市( <b>アスンシオン</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>バス</b> で約 <b>0.3</b> 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同連合会は首都アスンシオン市に事務所を置き、9つの日本人会・文化協会と、1つの日系人協会で構成され、日本語教育、文化、社会福祉にかかる活動を行っている。中でも子弟教育及び高齢者対策を重点課題として挙げ、日本語教育については現地教師育成のための研修などを行っている。高齢者福祉対策については、2008年から新たな取り組みとして、全パ日系社会高齢者福祉事業推進委員会を始動させた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パラグアイ日本人会連合会は、2008年度から新たな取り組みとして全パ日系社会高齢者福祉事業推進委員会を始動し、この福祉対策と日本語教育をはじめとする教育対策を重点施策の2本柱としている。基本的に医療制度・社会保険制度が遅れているパグで、日系社会の高齢化進行にどのように対処していくか、また、医療・福祉は個人対応となっているなかで、これらに日系社会と連合会がどのように関わっていくか、啓発活動などを行い、人材育成を促進しながら、予防医学・健康についての啓発等の専門知識を有するボランティアの派遣が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 2008年度から日系社会全体の取り組みとして、各地で開始されているデイサービス等の高齢者福祉活動を更に充実させるための支援活動。 外出が困難な高齢者の方々に、アマンバイ、ラ・コルメナ、アスンシオン地区において、在宅訪問及び介護活動についての指導・助言。 デイサービスに携わる地元ボランティアは大部分が主婦で専門知識を有しておらず、人材育成が課題となっている。人材育成のための各種研修会の開催と並行して技術移転を行いつつ、人材育成の促進を図る。 日系社会全体として高齢者対策についての認識を高めるための啓発活動支援など。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 <b>コピー機、ファックス、PC (OS:Windows 2000、日本語使用可能)、プリンター、インターネットへ接続可</b>	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 連合会事務局長(1世、本邦大学卒、60台、専従職員、日系2世30代、福祉事業囑託(1世、60代)。各地区でのカウンタパートは、地区の日本人会福祉担当役員、ボランティア活動を行う日系の主婦など。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) その他 (日本語 )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( )	・性別( )	性別理由:
	・学歴、( )	( )	学歴理由:
	・経験 (実務経験 )	(5年以上 )	経験理由: 高齢者対象のソーシャルワーカー
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯 )	気温( 0~40℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 5 日

要請番号( NJ 303- 11- F- 04)

調査者名:佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 ソーシャルワーカー 指導科目 (コード 5404 )	○新規 ●交替 3 代目	◎ 2 年	1	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英)		○ 1 年	2	/
○ ヶ月			3	/	24 年 6 月 から

開発課題 アルゼンチン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 在亜日系団体連合会 (受入機関名)(英語) Federation of Nikkei Associations in Argentina (FANA)
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) 在亜日系団体連合会 (英語) Federation of Nikkei Associations in Argentina (FANA)
	3) 任地 ブエノスアイレス市 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 0 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は当国内の日系人団体を総括しており、会員は国内の邦人・日系人団体である。在亜日系団体を代表する機関として国内の日系社会の絆を強化し、また内外に向けて福祉・文化に関わる活動を定期的に実施・継承している。社会活動の一部としてFANA福祉委員会が毎月高齢者向けに「お楽しみ会」を実施し、レクリエーションの場を設けている。また、首都近郊において日系人の生活困窮者援護施設を運営し、現在は6名が入居中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日系人社会及びアルゼンチン社会全体で高齢化は急速に進行している一方、福祉活動に手が行き届いていない。これまで当国に派遣されたJICAボランティアが首都・近郊の福祉団体の活動を支援してきた。更に介護実践講習会を実施、介護従事者、在宅介護、介護を学ぶ学生を中心に基本を指導して欲しいとの希望がある。日系人の高齢者・身体障害者などの介護団体を定期的に召集することで、互いの協力体制作りを図り、日系社会の福祉事業の向上を目指している。従来、青年ボランティア1名の派遣であったが、現状では地方の日系団体からの要請に応えきれないため2名要請し、担当地域を分担し連携を図りながら当国日系社会全体のサポートをしたい。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①福祉委員会が毎月一度実施しているお楽しみ会(デイケア)のサポート(会場設営、食事・お茶の手伝い、司会進行、レクリエーション(ゲームやカラオケ)の企画・実施) ②福祉活動を行っている各日系団体(首都南部、コルドバ、ロサリオ)への実践的な活動支援と高齢者に対するリハビリテーションの啓発、介護予防、転倒予防の実技指導、レクリエーション(工作・散歩など)の企画、一世の高齢者のお話相手、福祉に対する啓発活動(各日本人会毎の要望による) ③日亜学院、イソガル日本語学校、アルカ日本語学校、西部日本語学校で生徒を対象に福祉授業を行う。④日系福祉団体の日系ボランティアと連携し、高齢者施設や精神科病棟の日系人訪問(月に1~2回)に同行。⑤毎月行われる理事会に参加し、理事への活動報告。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC、プロジェクター、マイク、ピンマイク	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: FANA事務所事務員 女性2名 支援活動対象者: 日系の各福祉団体及び日系社会で高齢者支援に携わる各個人。年齢や性別は不特定。各団体への訪問、関係作りから支援体制の確立が求められる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 知識と社会性が業務上不可欠。 ・経歴 (実務経験 ) (3年以上 ) 経歴理由: 指導できる経験・技術が不可欠 ・介護福祉士またはホームヘルパー2級以上 理由: 業務上不可欠 理由:	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 5 日

要請番号( NJ 303- 11- F- 05)

調査者名:佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 ソーシャルワーカー 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	● 2 年	1	/
	職種(英) Social Work 指導科目(英)		○ 1 年 ○ ヶ月	2	/
				3	/
開発課題 アルゼンチン その他 開発課題					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 在亜日系団体連合会 (受入機関名)(英語) Federation of Nikkei Associations in Argentina (FANA)				
	2) 配属先名 (日本語) NGO在亜日系団体連合会 (英語) Federation of Nikkei Associations in Argentina (FANA)				
	3) 任地 ブエノスアイレス市 首都( ブエノスアイレス市 )から 西 方向 0 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(2010年度予算収入:約4.7万ドル、支出:約4.3万ドル)は、会員の邦人・日系人団体を総括し、在亜日系団体の代表機関として国内日系社会の絆を強化し、内外に向けて福祉・文化に関わる活動を定期的実施している。社会活動の一環としてFANA福祉委員会が毎月高齢者向けに「お楽しみ会」を実施し、レクリエーションの場を設けている。また首都近郊にて日系人の生活困窮者援護施設を運営し、6名が入居中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日系人社会及びアルゼンチン社会全体で高齢化は急速に進行している一方、福祉活動に手が行き届いていない。これまで当国に派遣されたJICAボランティアが首都・近郊の福祉団体の活動を支援してきた。更に介護実践講習会を実施、介護従事者、在宅介護、介護を学ぶ学生を中心に基本を指導して欲しいとの希望がある。日系人の高齢者・身体障害者などの介護団体を定期的に召集することで、互いの協力体制作りを図り、日系社会の福祉事業の向上を目指している。従来、青年ボランティア11名の派遣であったが、現状では地方の日系団体からの要請に応えきれないため2名要請し、担当地域を分担し連携を図りながら当国日系社会全体のサポートをしたい。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①福祉委員会が毎月一度実施しているお楽しみ会(デイサービス)のサポート(会場設営、食事・お茶の手伝い、司会進行、レクリエーション(ゲームやカラオケなど)の企画・実施) ②福祉活動を行っている各日系団体(首都及び首都近郊北部・西部、ミシオネス州)への実践的な活動支援。介護予防体操、レクリエーション(工作・季節ごとの行事など)企画、一世の高齢者のお話相手、福祉に対する啓発活動。各日本人会により希望する活動が異なる。 ③日系社会対象介護講習会の実施。現ボランティアが行っている介護講習会をさらに発展・継続して行う。 ④日系青年福祉グループとの福祉活動				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC、プロジェクター、マイク、ピンマイク				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: FANA事務所事務員 女性2名 支援活動対象者: 日系の各福祉団体及び日系社会で高齢者支援に携わる各個人。年齢や性別は不特定。各団体への訪問、関係作りから支援体制の確立が求められる。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(専門学校卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 知識と社会性が業務上不可欠。 ・経歴(実務経験 ) (3年以上) 経歴理由: 指導できる経験・技術が不可欠 ・介護福祉士またはホームヘルパー2級以上 理由: 業務上不可欠 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 22)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 青少年活動 (コード 6501 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	/
24 年 6 月 から					
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) レシフェ日本文化協会 (受入機関名)(英語) Japanese Culture Association in Recife				
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) レシフェ日本文化協会/たんぼぼインターナショナルネットワーク (英語) Japanese Culture Association in Recife/Tampopo International Network				
	3) 任地 ペルナンブコ州レシフェ市 首都( ブラジリア )から 北東 方向 2100km 主要都市( レシフェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本語学校・高齢者活動センター運営のほか、地元での文化交流を行っている。また、日系人の会員間の親睦・地域貢献を目的とした運動会などの年間行事も開催している。年間事業予算は約8万6千ドル。たんぼぼインターナショナルネットワークには草の根技術協力案件「ろう者組織の強化を通じた非識字者層の障害者へのHIV/AIDS教育プロジェクト」のプロジェクトマネージャー1名が派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 非識字率と障害者率がブラジル全土で最も多いとされる東北地方において、次世代を担っていく若者が安定した衛生環境の下、教育が受けられるようにすることが極めて重要である。保健分野の教育・啓発プログラムによって特に貧困地域の非識字層・障害者層が被る二重・三重の差別を無くしていく等の地域・草の根レベルの活動を青年ボランティアが行い、文化協会と共に地域住民の保健衛生の向上と社会開発に貢献することが求められ、本要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 文化協会と日本文化を紹介する。(ろう者にも可能な墨絵・刺繍・折り紙・茶道・書道・舞踊・ヨガ・健康体操・スポーツ・太鼓・よさこいソーランなど) 2. 文化協会で行われているグループ活動(ゲートボールグループや青年会など)の企画立案や行事補助を行う。 3. たんぼぼインターナショナルネットワークで実施している地域での教育・啓発活動、ワークショップなどに協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、DVDプレイヤーなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化協会、たんぼぼ共に指導対象は児童から大人。 たんぼぼ: 同僚12名(ろう者8名、通訳2名、アシスタント1名、プロジェクトマネージャー1名) ブラジル手話・ポ 語・日本語・日本手話を使用(20歳~40歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験( )( ) 経験理由: ・手話を使うろう者 理由: 指導対象者にろう者が含まれているため ・又は手話を使える健常(聴力)者 理由: 指導対象者にろう者が含まれているため				
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
			N	x	
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 20 )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 青少年活動 (コード 6501 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	/
	指導科目		○ 1 年	2	/
	職種(英) Youth Activities		○ ヶ月	3	/
	指導科目(英)				24 年 6 月 から
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) イタペチ農事文化協会 (受入機関名)(英語) Agriculture and Cultural Association in Itapeti				
	2) 配属先名 (日本語) NGOイタペチ農事文化協会 (英語) Agriculture and Culture Association in Itapeti				
	3) 任地 サンパウロ州モジダスクルーゼス市イタペチ地区 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本協会は、農村における相互親睦、文化継承、子弟教育を目標とし以下の活動を実施している①日本語学校/継承日本語・文化教育②日本人会/村内の防犯・道路事情の改善・近隣農村との交流③青年会/スポーツや各種イベントへの参加④婦人会/古着バザー主催や料理講習会⑤老人会/ゲートボールや手芸など。年間予算5万8千ドル。海外開発青年2名、青年ボランティア3名の派遣実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本農村地帯では、二世、三世に移行し使用言語がポルトガル語になってきている。さらに近年、功利主義・個人主義的な意味での都市化が進み、世代間・家族間・会員同士の絆が薄れてきており、日系人の特質である団結力・組織力の崩壊が危惧されている。青年ボランティアには村の活性化が期待され、日系農村を維持・発展させる上で、日本のレクリエーション活動などを通して個々に独立して存在する団体同士の交流機会を増やし、村の活性化に貢献することが求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアの得意な分野を活かし、以下の活動を行う。 1. 日本語学校生徒を中心とした村内あるいは近隣に居住する子供に歌やゲーム、遊び、体操などを普及する。 2. 日本語学校、日本人会、青年会、婦人会、老人会、等で行うイベントや体験教室を企画、実行する。 3. 村内で行われる行事に参加する。 4. 月に数回、新たなレクリエーション集会を企画・実行する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 体育館・運動場・舞台付き会館・教室など。日本語学校にはテレビ、ビデオデッキ、CDプレーヤー、コンピューター、コピー機などがある。				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ①日本語学校/20名、4~15歳②日本人会/60名、35~75歳 ③青年会/25名、16~30歳④婦人会/32名、35~75歳 ⑤老人会/40名、65~88歳 各部門に代表者が1名いる。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経歴(社会経歴)(2年以上) 経歴理由:業務上必要とされるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(内陸性温帯) 気温( 10 ~ 35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 30 日

要請番号( NJ 303- 11- F- 01)

調査者名: 佐藤陸美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼンチン	職種 青少年活動 (コード 6501 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			1 /	24 年 6 月 から
			2 /		
			3 /		

開発課題 アルゼンチン その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 在亜日本語教育連合会 (受入機関名)(英語) Centre of Culture and Japanese language in Argentina
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) 在亜日本語教育連合会 (英語) Centre of Culture and Japanese language in Argentina
	3) 任地 ブエノスアイレス市 首都( ブエノスアイレス市 )から 南 方向 0 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先(2010年収入:約14万ドル、支出:約13.1万ドル)は、各地の日系団体により運営されている加盟23校に在籍する学習者を対象に、各種行事(運動会、暗唱・朗読大会、作文コンクール、スピーチコンテスト等)を実施している。特に日系子弟へは継承日本語教育を推進しており、日本語教師の資質向上のための研修会、養成講座、中級学習者指導講座等、当国における日本語学習の普及と支援を積極的に行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 一世の高齢化により、学校の運営母体である日本人会の世代交代が進んでいるため、日本語学校での日本語学習や日本文化の学習を継承し、指導できる人材が少なく、今後の文化継承が危惧される。このため、ボランティアを通して日本語学習や日本文化の重要性を理解してもらい、また日本文化継承カウンターパートの育成も期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の加盟校に対し、次の活動を行う。 ①書道、音楽、図画工作を通して、日系人子弟への日本語・日本文化の普及活動を行う。 ②上記について、日系人保護者も対象に、普及活動を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ型コンピュータ (Windows XP、Office 2000 Professional他)、デジタルカメラ、スキャナ、デジタルビデオカメラ、プロジェクタなど

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 9名、日本語教育センター5名 指導対象者: 配属先の加盟校に在籍する5~15歳(男女)の日系人子弟及びアルゼンチン人学習者、16歳以上の青年層、年少者の保護者(日系2世以降)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(小学校教諭 )・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) (教育学 ) 学歴理由: 業務上不可欠 ・経験 (実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由: 業務上不可欠 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 12 日

要請番号( <b>NJ 324- 11- F- 04</b> )	調査者名: <b>徳永 三規雄</b>
----------------------------------	---------------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
パラグアイ	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 11 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/	24 年 6 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
				3	/	

開発課題 **パラグアイ その他 開発課題**

配属概要	1)受入省庁名(日本語) <b>エンカルナシオン日本人会</b> (受入機関名)(英語) <b>Japanese Association in Encarnacion</b>
	2)配属先名 (日本語) <b>(NGO)エンカルナシオン日本人会</b> (英語) <b>Japanese Association in Encarnacion</b>
	3)任地 <b>イタプア県 エンカルナシオン市</b> 首都( <b>アスンシオン市</b> )から <b>南</b> 方向 <b>370Km</b> 主要都市( <b>イタプア県 エンカルナシオン市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>バス</b> で約 <b>0.3</b> 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同日本人会(2011年予算:約10万米ドル)は、市内在住の日系人組織として1957年に設立され、1963年には日本語学校(2011年予算:約3万米ドル)を開校し、日系子弟等への日本語教育を実施している。また、老人クラブ、婦人部、青年部を下部組織に有し、敬老祝賀会、成人式、夏祭り等の各種文化行事、運動会やスポーツ大会等のイベントを実施している。ボランティアの受入実績は15名。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エンカルナシオン日本人会の会員は1世から2世へと世代が交代しており、日本語学校の生徒も日系ハーフや非日系の増加により、日本語能力の格差が広がりがつつあるため、生徒の日本語能力に即した授業法の開発が課題となっている。この傾向は、近隣の日本語学校でも同様で、共通する課題が多い。そこで、エンカルナシオン日本語学校を中心にイタプア県内の日本語学校(ピラボ、ラ・パス、チャベス、教師数2~9名、生徒数18~138名)を対象に現地教師への指導、勉強会等を行うため、ボランティアの派遣が要請されている。	
	2)期待される具体的業務内容 ①日本語学校4校への巡回指導(現地教師への指導・助言)。 ②日本語力や日本語環境面で変化しつつある生徒に対応した教材、カリキュラム作成への助言と協力。 ③日系生徒への継承日本語教育への文化面、アイデンティティ養成面からの助言。 ④授業体系、カリキュラムがそれぞれ異なる各校への日本語教育に関する助言と協力。(A校:教師3名、生徒59名、内幼児11名、平日45分授業×2、中高生は土曜のみ。B校:教師2名、生徒18名、土曜のみ6時間授業。C校:教師9名、生徒138名、内幼児45名、土曜のみ7時間授業、幼稚園は週5日。D校:教師6名、生徒93名、内幼児19名、小学校は週2日×4時間、中学は土曜のみ4時間、幼児は週2日。)	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 <b>コピー機、ファックス、パソコン(OS:Windows XP、日本語使用可能)、プリンター、ラジカセ、インターネットへ接続可</b>	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭、教師含む28名(1世から3世、経験1~20年、日本語能力試験1~2級) 生徒は、日系子弟等約300名、小3~6で旧5~3級レベル(9~12歳程度)、中3で旧3級~1級レベル(15歳程度)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) その他(日本語) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(小学校教諭 ) ・性別 ( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) (教育学 ) 学歴理由: ある程度のレベルが求められる ・経験 (社会経験 ) (5年以上 ) 経験理由: 4校を掛け持つことから理由: 業務に必要なため。 ・日本語教授法 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~40℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 01)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード: 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)		○1年 ○ヶ月	2	/
				3	/
24年6月から					
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) フォスドイグアス文化体育日本人協会 (受入機関名)(英語) Japanese Association of Culture and Sport in Foz do Iguacu				
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) フォスドイグアス日本語学校 (英語) Foz do Iguacu Japanese Language School				
	3) 任地 パラナ州フォスドイグアス市 首都( ブラジリア )から 南 方向 2,000Km 主要都市( マリンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パラナ州西部に位置し、パラグアイやアルゼンチンと当国が国境を接する地域の中心地であるフォスドイグアス市に所在する同協会には、約50家族が会員となっている。日本語学校の運営のほか、青年部が和太鼓グループで活動を行うなど、日本文化の継承及び理解に努めている。また、運動会や敬老会などの年間行事を実施している。JICAボランティア以外の外国の援助は受けていない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語学校に勤務している現地教師は日本語教師としての経験が浅く、これまでに日本語教授法を体系的に学んだことがないため、状況の改善を図るために日系社会青年ボランティアの派遣が要請された経緯がある。初代青年は勉強会を実施するなどして教師の指導、育成に力を注ぎ、学校にとって初めての学習発表会や新規講座の実現に協力した。また、日本文化の紹介や、学校と日本人協会の関係強化にも尽力している。こうした青年の活動への評価は高く、更なる現地日系社会の活性化を求め、後任が要請されることになった。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 週に5日、日本語の授業を行う。 2. 現地日本語教師への指導、人材育成。 3. 日本文化・伝統の紹介。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ1台、教材「みんなの日本語」等				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 日本人、女性、60歳代、日本語教師経験3年 その他の現地教師: 女性1名 生徒: 30名(日系19名、非日系11名) (10~17歳8名、18歳以上22名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語 )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験( )( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N: NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 02)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○新規	●2年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)	●交替	○1年	2	/
		7代目	○ヶ月	3	/
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) レシフェ日本文化協会 (受入機関名)(英語) Japanese Culture Association in Recife				
	2) 配属先名 (日本語) レシフェ日本語学校/ペルナンブコ連邦大学 (英語) Recife Japanese Language School/Pernambuco Federation University				
	3) 任地 ペルナンブコ州レシフェ市 首都( ブラジリア )から 北東 方向 2,100km 主要都市( レシフェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約130世帯の会員を擁する同協会は、日本語学校・高齢者活動センター運営のほか、日本文化紹介や地元での文化交流を行っている。また、日系人の会員間の親睦・地域貢献を目的とした運動会などの年間行事も開催している。年間事業予算は約8万6千ドル。これまで日本語教育分野の日系社会青年ボランティアが6名派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域の日本語への関心の高まりを受け、領事館・文化協会・日本語学校が一体となって日本語教育支援を開始した。その結果、ペルナンブコ連邦大学で2009年から本格的に日本語講座がスタートし、定着を図っている段階であるが、現地には日本語を教える教師が不足している。前任者は文化講座実施、テキスト選定、教員のリクルート、スケジュール管理、カリキュラム作成、レベル分け、教材作成等を行なったが、引き続きボランティアの協力が必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. レシフェ日本語学校で日本語を教える。 2. 連邦大学の公開講座で日本語を教える。 3. 新人教師を対象に、日本語教授技術の向上を支援する。 4. 学校行事へ協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、職員室、パソコン、CD及びDVDプレーヤー、テレビ、コピー機、教材など				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語学校: 校長(男性)、教頭(女性、60歳代) 学習者合計約55名、現地教師8名(20~30歳代)。 連邦大学: 学習者約220人、日本語学習歴1年程度		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 新人教師を教育する必要があるため ・日本語教授法 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 域	気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 03)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			1	/	24 年 6 月 から
				2	/	
3	/					

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ツパン文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sport Association in Tupa
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) ツパン日本語学校 (英語) Tupa Japanese Language School
	3) 任地 サンパウロ州ツパン市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1,400Km 主要都市( サンパウロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ツパン文化体育協会の日本語学校には付属の幼稚園がある。また、協会には婦人部と老人部があり、スポーツ分野では野球、柔道、卓球、ゲートボール、文化面では太鼓やカラオケ愛好会などの活動が行われている。これらの学校および各々が、桜祭り、日本祭り、忘年会などの年間行事を企画・開催しており、地域社会の発展を目指している。年間予算は約19万6千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ツパン日本語学校には日系社会青年ボランティア(2008年派遣)が初めてのボランティアであり、同校関係者の日本語教育に対する熱意は高く、生徒父兄に対する日本語授業も開始された。それは成人向け夜間クラスとなり、2代目青年ボランティアにも引き継がれた。また、初代青年ボランティアの派遣を契機に取り組みされた学校改革で、以前の読み書き中心の日本語教育から会話中心に切り替えられた。また、2代目青年ボランティアは勉強会の実施などで現地教師の指導能力向上に協力した。2代続いたボランティア派遣は高い評価を受け、この状況を維持していくためにもボランティアの継続派遣が要望された。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 幼稚園及び日本語学校で日本語の授業を行う。 2. 現地日本語教師への指導、人材育成。 3. 協会の行事への協力、日本文化紹介。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、PC、コピー機、日本語教材等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 幼稚園の日本語教師、女性、経験15年 その他の現地教師2名、女性 経験2年 指導対象者: 父兄中心の成人クラスの生徒 幼稚園生 3~7歳、日本語学校生徒 8~17歳	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験( ) ( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 10~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)
-------------	--	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 04)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○新規	●2年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)	●交替	○1年	2	/
		5代目	○ヶ月	3	/
24年6月 から					
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 南マットグロッソ州日伯文化連合会 (受入機関名)(英語) Cultur Association for Japan-Brasil in South Matogrosso				
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) ドウラードス日本語モデル校・ (英語) Dourados Japanese Language Model School				
	3) 任地 南マットグロッソ州ドウラードス市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1,400km 主要都市( カンボグランデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本人会11支部から構成される連合会で、会員は約2,800名、年間事業予算約5万6千米ドル。婦人会、青年会、老人会、スポーツ部、農事部、日本語普及部の各々が、料理教室、俳句会、運動会、農業研修会、お話発表会などの活動、行事の開催を行っている。日本語モデル校では教師研修会や日本語能力試験が実施され、日系社会ボランティアはシニア・青年合わせて30名の受入実績がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ドウラードス日本語モデル校の教育目標は「日本語を通しての人材育成」である。日系社会の衰退に危機感を抱き、未来の日系社会のリーダー養成が急を要する中、シニアボランティアの巡回指導によって各地の文化協会が活性化し、日本語学校が無かった地域にも開校の気運が高まりつつある。また、前任の青年ボランティアのモデル校での誠実な活動も評価されている。問題は教師不足であり、今後はモデル校での教師養成が重要な課題となる。この気運を逃さず推進するため、モデル校の体制強化に協力する青年ボランティアが要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対し直接授業を行う。主に上級クラスを担当するが、必要に応じて幼稚部の生徒に対しても青年ボランティアの特技(ダンス、折り紙、手遊び等)を活かして協力する。「教師(生徒)日本研修」の試験対策にも協力する。 2. 現地教師に対する指導と助言。日本への研修の試験対策や、ブラジル日本語センターが発行する日本語教師資格取得、南マ州日本語能力試験の問題作成などに協力する。 3. 現地教師の教室活動、教材作成に協力する。 4. 周辺校、特に連合会傘下の日本語学校に対し指導法などの助言を行う。 5. 趣味、特技を生かして学校行事に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機、ファクシミリ、日本語教材等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、教師歴40年)、教頭代理2名、幼稚部主任1名、幼稚部・初級担当1名、中級担当1名 生徒計84名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 周辺校の教師へ助言する必要があるため ・日本語教授法 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					N
					現職教員特別参加制度
					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯) 気温( 10~40℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 05)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese			2	/
	指導科目(英)		3	/	24 年 6 月 から

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジャカレイ日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sport Association for Japan-Brazil in Jacarei
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) ジャカレイ日本語学校 (英語) Jacarei Japanese Language School
	3) 任地 サンパウロ州ジャカレイ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1,000km 主要都市( サンパウロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 70年代に設立された同協会の会員数は205家族であり、日本語学校の運営のほか、敬老会、運動会、農産展などの行事を通じて日系社会のみならず地域住民との交流活動に積極的に取り組んでいる。これまで日系社会青年ボランティアを3名派遣。年間事業予算は14万3千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、非日系も含め生徒数は多く入学希望者はいるものの、現地教師の経験が浅く、十分な対応ができていない。新人教師に対する日本語教授技術のレベルアップやカリキュラム作りなど、日本語指導体制の整備が緊急課題であるため、本要請に至った。3代のボランティア派遣では、ゲームや歌を取り入れた授業を展開したり、日本語能力試験の受験指導なども強化することで学習者のやる気と集中力を持たせ、また楽しんで日本語学習に取り組める環境作りにも貢献した。その他、敬老会などのイベントにおいて、生徒たちの協調性や自信等を育成する情操教育にも取り組んだ。
	2) 期待される具体的業務内容 次の活動を現地関係者と協力しながら行う。 1. 日本語授業を行い(週3日程度)、教材やカリキュラムの作成を支援する。 2. 現地教師の日本語教授法のレベルアップを支援する。 3. 日本文化(習字、折り紙、工作、踊り等のうち可能なもの)の授業を行う。 4. 協会が実施する行事へ協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、テレビ、ビデオデッキ、コピー機、DVD、体育館、教員室など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教師: 2名(日系2世、30歳代、指導歴9ヶ月、3年) 指導対象者: 33名 7歳~12歳 約16名、12歳~52歳 約17名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴( ) ( ) 学歴理由: ・ 経験( ) ( ) 経験理由: ・ 日本語教授法 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態 N	現職教員特別参加制度 x
-----------------------------------	-----	---------	-----------------

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(内陸性亜熱帯 ) 気温( 10~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( **NJ 309- 11- F- 06** )

調査者名: 東 万梨花

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	● 新規	● 2 年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	/
		代目	○ ヶ月	3	/
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) リオグランジドノルチ日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Nippo-Brazil in Rio Grande do Norte				
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) リオグランジドノルチ教育科学技術連邦研究所 (英語) Rio Grande do Norte Federal Institute of Science and Technology				
	3) 任地 リオグランデノルチ州ナタウ市 首都( ブラジリア )から 北東 方向 2,300km 主要都市( ナタウ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は大学での日本語公開講座やスポーツコンテストなどを実施している。会員数350人(うち日系人245人)。年間予算7千米ドル。これまで日系社会ボランティア派遣の実績はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同協会は、会館を有しておらず、活動も少ないが、日本語や日本文化に興味を持つ人へ大学の公開講座を通して日本語の活動を行っている。学習者80数名~90数名に対し教師は1名であるが、新人教師養成機関等がないため、後継者育成が困難である。また、周辺地域は日本語の学習環境も脆弱で、要望はあっても日本文化を紹介できる人材に乏しい。こうした環境を打破すべく、ボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 大学の公開講座で、日本語の授業を行う。(授業はひとコマ1時間半、日曜以外毎日) 2. 現地教師、新人教師との勉強会を最低月1回、可能であれば2週に1回行い、新人教師の養成に努める。 3. 可能であれば書道または剣道、野球などを通して日本文化の紹介に努める。 4. 協会が参加するイベントに協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 設備: テレビ、ビデオデッキ、CDデッキ、DVDデッキ、コンピューター 教材: (初級) みんなの日本語、(中級) 日本語中級 I				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師: 60代日本人女性1名 新人教師: 2名(日本語能力試験2-3級) 生徒数は現在約80名(年齢14歳以上)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語 )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・ 経験 (実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由: 新人教師養成も求められるため ・ 日本語教授法 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 07)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			3	/
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) パリンチンス日伯協会 (受入機関名)(英語) Parintins Japan Brasil Association				
	2)配属先名 (日本語) (NGO)パリンチンス市立キムラ語学センター/イノマタ・タダシ学園 (英語) Kimura Language Center/Inomata Tadashi School				
	3)任地 アマゾナス州パリンチンス市 首都( ブラジリア )から 北西 方向 2,500Km 主要都市( マナウス )までの交通手段及び所要時間( 飛行機で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パリンチンス市は人口13万人。受入機関であるパリンチンス日伯協会は90年に設立。会員数80名、年間予算約7千ドル。折り紙、環境教育などの講座や日本文化の展示会を開催している。日本政府の草の根無償資金協力により建設された市立小学校のイノマタ・タダシ学園の運営は日伯協会が行っている。市立キムラ語学センターでは英語・西語を無料で教えているが、2010年の青年ボランティアの着任によって日本語講座も開講した。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市は日系人移住の歴史も古く、約200家族と日系人数が比較的多いという状況にもかかわらず、日本語、日本文化が十分に継承されてこなかった。このような状況を危惧するパリンチンス日伯協会は、協会を中心にして将来日本とブラジルの架け橋となる人材を育成すべく、日本語や日本文化を指導する日系社会青年ボランティアを要請するに至った。初代ボランティアが市立キムラ語学センターに日本語講座を開設したところ、生徒は100名以上集まった。指導者の養成までにはまだまだ時間を要する状況であり、講座存続のためには後任ボランティアが必要である。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 市立キムラ語学センターの日本語講座で現地教師をアシスタントに週に4回程度教える。 2. 市立イノマタ・タダシ学園において生徒を対象に、週1回日本文化を紹介する。 (折り紙、お遊戯、音楽等、可能なもの) 3. パリンチンス日伯協会での文化行事に協力する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、オーディオ装置、コンピューターなど				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル イノマタ・タダシ学園 / 校長1名(日系)、教師8名 指導対象:生徒約130名 キムラ語学センター / 職員23名(約半数が教師)、日本語の生徒数約100名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由: 任地で唯一の日本語指導者となるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車				N	X
公共交通機関がJICAで利用禁止とされているバイクタクシーしか存在しないため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 08)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/
24年6月から					

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) サルバドール日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Japan-Brazil in Salvador
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)サルバドール日本語学校 (英語) Salvador Japanese Language School
	3) 任地 バイア州サルバドール市 首都( ブラジリア )から 東 方向 1,500Km 主要都市( サルバドール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サルバドール日伯文化協会の会員数は900名、年間事業予算額は約3万4千米ドル。協会の活動としては、ブラジルの一般校との交流等による日本文化の広報普及、太鼓や生花等の日本文化コース、盆踊り、運動会、カラオケ大会などのイベントの企画・運営を行っている。日本語教育は協会の重要な事業であり、日本語学校では日系人以外にブラジル人の生徒も学んでいる。JICAボランティアは、青年、シニアとも複数名を受け入れている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サルバドール日伯文化協会ではこれまで、日本語教育分野以外にも、書道や音楽、青少年活動などのボランティアを受け入れてきた。日本文化が一定の年齢以上の日系人に支えられている現状でボランティアの果たす役割は大きく、日系社会の活性化に貢献してきた。しかし、今回の要望調査により日本語教師の派遣が最も有効と判断されたことから、巡回指導中心の派遣中シニアボランティアを補うべくサルバドール日本語学校で常時指導することのできる青年が要請された。しかし、これまでのボランティアが積み上げてきた文化活動に対しても、出来るだけ協力を続けることが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 週に3回、サルバドール日本語学校で中級クラスの生徒に授業を行う。 2. 週に2回を日本文化活動にあて、以下の業務等を行う。 ・サルバドール日本語学校で、生徒や教師に対し、日本文化の指導を行う。 ・サルバドール市の公立学校で日本文化の出張授業を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、CDプレーヤー、パソコン、書道用品、日本語教材など	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語学校教師8名、多くが大学卒、30~68歳、5~10年の日本語教師経験有 見習い教師4名 生徒数約90名 4歳から大学生・社会人まで、日常使用言語はポルトガル語	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語 )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験( )( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 09)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	24 年 6 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
			3	/		

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 汎スザノ文化体育農事協会 (受入機関名)(英語) Association for Culture, Sport and Agriculture in Suzano
	2) 配属先名 (日本語) NGOスザノ日伯学園 (英語) Educational Centre for Japan-Brazil in Suzano
	3) 任地 サンパウロ州スザノ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1,000km 主要都市( サンパウロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スザノ日伯学園は2006年に開校した。生徒数354名。同学園は現在正規の教育課程の他、選択制の日本語、英語、そろばん、スポーツ等を導入した全日制の学校として機能している。また開校前にJICAは、パソコンや学習机を供与している。なお、これまでに野球1名、日系日本語学校教師1名、小学校教諭2名のボランティア受入実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学園は、歴史も浅くカリキュラム等が十分に整備されておらず、日本語教育の指導経験を十分に備えた日本語教師が不足している。その一方で、日本語を学習する生徒は約230名と多く、生徒指導及び日本語教師の技能向上を図ることができるボランティアの継続派遣要請に至った。初代ボランティアは教材作成、教師間の教材共有、教師間の定期的な情報共有の場を整えた。2代目ボランティアの時期には、日本語学習は8年生までではなく5年生までの必須科目となった。そのことで、学習環境及び指導環境が序々に整いつつある。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 日本語を学ぶ生徒に直接日本語を教える(1日3時間、週5日程度)。 2. 日常会話を通して現地教師の日本語会話力を高める。 3. 授業充実のためのカリキュラム等について現地教師と意見交換を行い、必要に応じてアドバイスする。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、パソコン、日本語教材など	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化・教育部理事: 1名(日本人男性) 校長: 1名(日系女性) 日本語教師: 6名(教師経験5~14年) 学習者: 総計230名、年齢6歳~14歳	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験( ) ( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(内陸性亜熱帯 ) 気温( 10~35℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可, <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 10)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)		○1年	2	/
			○ヶ月	3	/
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 北伯日本語普及センター (受入機関名)(英語) Japanese Language Promotion Center in Northern Brazil				
	2)配属先名 (日本語) (NGO)カスタンニャール日本語学校/アマゾン日本語学校 (英語) Castanhil Japanese Language School / Amazonia Japanese Language School				
	3)任地 パラ州アナニンデウア市 首都( ブラジリア )から 北 方向 2,300km 主要都市( ベレン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北伯日本語普及センターは、ブラジル北部地域6州に点在する学校を対象とした日本語教師研修の企画・運営、教材開発、教育機関情報の提供および各学校への巡回指導を行っている。年間予算約6万米ドル。カスタンニャール日本語学校は、カスタンニャール日伯文化協会の日本語学校であり、アマゾン日本語学校はその他の関連日本語学校である。両校ともに、北伯日本語普及センターの会員校である。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 北伯日本語普及センター傘下の日本語学校では、一世の日本語教師が高齢化し、次世代の教師に移行する時期に来ている。しかし、なり手が少ない上に、指導力や日本語能力には問題を抱える現状である。アマゾン日本語学校(アナニンデウア市)では複数の教師が勤務しているが、現地教師だけでは教師育成が難しい状況であるため、ボランティアによる支援が求められている。また、生徒の少ないカスタンニャール日本語学校(カスタンニャール市)では、青年ボランティアを受け入れることで学校の活性化を期待している。課題解決に向けて、ボランティアの継続派遣が要請されることになった。				
	2)期待される具体的業務内容 1. アマゾン日本語学校で現地教師と協力して週に5回日本語授業を行なう。また、習字、折り紙、リコーダー、鍵盤ハーモニカのいずれかの指導も行う。 2. アマゾン日本語学校で教師育成を支援する。 3. カスタンニャール日本語学校で現地教師と協力して週に1~2回日本語授業を行なう。 4. 両校で学校行事に参加、協力する。 5. 各種研修会(合同研修会、青年研修会、ブロック研修会、校内研修会)に参加、協力する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機、CDプレーヤー、楽器、日本語教材など				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アマゾン校:校長(女性、63歳、日本語教師歴41年)、教頭(女性、日本語教師歴5年) 現地教師2名 生徒数50名(7~51歳) カスタンニャール校: 現地教師1名(女性、教師歴3年) 生徒数約10名(5~11歳)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経歴( ) ( ) 経歴理由: ・日本語教授法 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯 ) 気温( 15~35℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)					



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○BSV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 11)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			1 /	24 年 6 月 から
				2 /	
				3 /	

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) グアララペス日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Japan-Brazil in Guararapes
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) グアララペス日本語学校 (英語) Guararapes Japanese Language School
	3) 任地 サンパウロ州市グアララペス市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1,600km 主要都市( アラサツバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) グアララペス日伯文化協会は、日本語学校を運営しているほか、婦人会、運動部、演芸部から構成される。学習発表会、林間学校、お話発表会、日本祭、敬老会、盆踊り、母の日、父の日、歌謡大会など、年間行事を数多く開催している。日本文化を紹介することで会員の減少を阻止し、日本語学校の運営のために非日系子弟の積極的な受け入れを図るなど、課題解決に向けた事業計画を進めている。青年ボランティアが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、同地域の日系人子弟の日本語離れが顕著となってきたが、配属先日本語学校は、規模は決して大きくないものの文化協会役員と現地教師の日本語教育に対する熱意は高く、学習発表会や林間学校の開催に取り組むなど、生徒の学習意欲向上に努めている。このような状況の中、学校運営改善も見込み、日本の新たな息吹を必要と考えたところ、日系社会青年ボランティアが要請されることとなった。前任ボランティアはグアララペス校のほかにペナポリス校でも活動していたが、各校でのボランティアの一層の活躍が期待され、個々に要請されることになった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 週に5日、現地教師と協力して生徒に対し日本語の授業を行う。 2. 現地教師の日本語能力の向上に協力する。 3. 日本文化や、できれば音楽の指導も行う。 4. 地域の教師会へ参加する。 5. 文化協会の行事に参加、協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機、テレビ、ビデオ、キーボード(楽器)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 学務部長、現地教師1名(日本語能力試験2級)、助手1名、会計1名 生徒: 25名(5~55歳、日本語能力試験3~4級)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験( ) ( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯 ) 気温( 10~40C位)	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 12)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			1	/	24 年 6 月 から
				2	/	
3	/					
開発課題 ブラジル その他 開発課題						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) パライーバ日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Japan-Brazil in Paraiba					
	2) 配属先名 (日本語) パライーバ日本語教室/パライーバ連邦大学 (英語) Paraiba Japanese Language Class/Paraiba Federation University					
	3) 任地 パライーバ州ジョアンペッソア市 首都( ブラジリア )から 北東 方向 2,200km 主要都市( ジョアンペッソア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パライーバ日伯文化協会の設立は2006年。会館は持たないが一軒家を借り上げて日本語教室や太極拳、写真撮影講習、コーラス、日本文化(折り紙、太鼓)、料理教室など様々な活動を実施している。会員数65名、年間予算1万米ドル。これまで日系社会ボランティア派遣の実績はない。パライーバ連邦大学では今後日本文化普及プロジェクトを実施する予定である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パライーバ州は日系人や移住者が少なく、ブラジル国内でもまだ日本語や日本文化が浸透していない。また、周辺地域も日本語の学習環境は貧弱で、日本文化紹介の要望に応えられる人材に乏しい。そのような環境を打破すべく、ボランティアの要請に至った。パライーバ連邦大学の日本文化普及プロジェクトが実施される場合、パライーバ連邦大学もしくは公立学校で日本語の授業を教えることになる。(現在大学へプロジェクトを申請中の段階である)					
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. パライーバ日本語教室で週に4回日本語の授業を行う。 2. パライーバ連邦大学もしくは公立学校で週に2回日本語の授業を行う。 3. 折り紙、よさこいソーラン、書道、太鼓などから可能な分野の日本文化紹介を行う。 4. 現地教師の日本語運用能力と日本語教授能力の向上に協力する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、机、ホワイトボード、テレビ、ビデオ、プロジェクター、キーボード、太鼓、マイク 教材はみんなの日本語、日本語プログレッショ					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 会長：日系男性、現地教師：日系女性、男性(日本語教師歴約1年)、日本語教室：生徒15名(16歳から30歳) 連邦大学での教師希望者：7名(男性3名、女性4名) 太鼓6名、よさこいソーラン15名、書道12名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: プロジェクト立上げ、新人教師養成等が必要 理由: ・日本語教授法 理由:					
資 格 条 件	活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし						

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 7 月 1 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 13)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	24年6月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
開発課題 ブラジル その他 開発課題						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ペナポリス日伯文化協会 (受入機関名)(英語) Culture Association for Japan-Brazil in Penápolis
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)ペナポリス日伯文化協会 (英語) Culture Association for Japan-Brazil in Penápolis
	3) 任地 サンパウロ州ペナポリス市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1,600km 主要都市( アラサツバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ペナポリス日伯文化協会では、日本語や日本文化を地域の子供たち(日系及び非日系)に伝えることで、ブラジルと日本の架け橋となり、将来的にも文化的交流が可能となるよう努めている。日本語や生花などの文化教室を運営するほか、日本の食文化も紹介している。また、協会のスポーツ施設ではサッカー、ゲートボール、ダンスなどが行われ、盆踊り、運動会などの行事を開催している。会員数118名。年間事業予算約2万6千米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ペナポリス市の人口は6万人、そのうち日系人はわずか1,500人程度である。孤立する日系人もおり、日本語はもちろん日本の文化や歴史からも遠ざかっていく現状がある。文化協会では、日系人有識者による講演や日本文化の紹介、生花、折り紙、風呂敷などの教室を開くといった事業計画で、日系社会の活性化を図っている。日本語教室も運営しているが、教授法を学んだ教師がいなかったため、日系社会青年ボランティアが要請された。前任ボランティアはペナポリスの他にグアララペス日本語学校でも活動していたが、各校でのボランティアの一層の活躍が期待され、個々に要請されることになった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日系人及び非日系人の生徒を対象に日本語(読み・書き・会話)を指導する。 2. 現地教師の日本語教授能力向上に協力する。 3. 音楽、芸術、文学、料理などから、得意な分野を指導する。 4. 文化協会の行事に参加、協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、テレビ、CDラジカセ
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: 会長、現地教師1名(女性、教授法などを学んだことは無く、日本語能力も高くない)、助手3名(文化協会会員) 生徒: 40歳以上7名(会話中心)、14~18歳4名、5~13歳23名(半分は初級者)

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
------------------	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験( ) ( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯 ) 気温( 10~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 1 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 14)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/	24 年 6 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/	
				3	/	

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ソロカバ日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sport Association for Japan-Brazil in Sorocaba
	2)配属先名 (日本語) (NGO)UCNS日本文化センター (英語) UCNS Japanese Culture Center
	3)任地 サンパウロ州ソロカバ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1,200km 主要都市( サンパウロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同協会は、老人部、婦人部、青年部で構成されており、日本語教育の他、将棋、カラオケなどの文化活動、野球、テニスなどのスポーツ活動を実施している。また、年間行事として盆踊り、運動会、演芸会などを開催している。これまでに日本語教育分野の日系社会シニア・ボランティアの活動拠点としてのサポート実績があるほか、野球指導と日本語教師の青年ボランティアが派遣されている。会員数1,400名。年間予算約18万7千米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ソロカバ地域では、近年家庭で(特に子供達と)日本語を使用する家庭の減少が著しく、日本語教育を充実させる必要性が高く認識されてきているが、その指導は人員的、経験・能力的に、現地教師のみでは困難な状況である。また、こうした状況を改善していくために、現地教師の能力向上を図る必要性が併せて認識されている。初代青年ボランティアが学校現場で共に活動しながら現地教師の日本語指導能力向上を図っているが、未だ協力の継続が必要な状態であり、後任ボランティアが要請された。
	2)期待される具体的業務内容 1. クラス担任として日本語授業を行う。 2. 現地教師に日本語教授法を指導する。 3. 折り紙、書道、料理などの日本文化の紹介に協力する。 4. 日本からの教育分野の新しい情報の提示や学校運営に関する意見など、アドバイザー的な立場でも協力する。 5. 協会及び地区の日本語教師会の各種行事や会議に参加、協力する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、FAX、コピー機(スキャナー、プリンター機能のある複合機)、デジカメ、CDラジカセ、日本語教材など

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地教師CP(常勤、教師歴15年、日本語能力試験N1) 他に教師歴2年の常勤教師(日本語能力試験2級)と非常勤教師2名 生徒45名(5歳~成人、初級から中級程度)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル: )
---	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験)(3年以上) 経験理由: 現地教師への積極的な指導が必要なため ・日本語教授法 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 5~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 15)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブラジル	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	/	24 年 6 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese			2	/	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カンボグランデ日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sport Association for Japan - Brazil in Campo Grande
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) 四恩校/沖縄県人会 沖縄学園 (英語) Shionko/Okinawa School
	3) 任地 南マツトグロッソ州カンボグランデ市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1,400km 主要都市( カンボグランデ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カンボグランデ日伯文化体育協会は日本語学校(四恩校)運営の他に地域日系社会の親睦と文化活動として、空手、よさこい、太鼓などを行っている。協会が運営する幼稚園・小中学校(ビスコンデ・デ・カイル学園)には昨年度から日系社会青年ボランティア(小学校教諭)が1名派遣されている。年間予算:約168千米ドル。沖縄学園は、日本語教室の他、主に沖縄県移住者の親睦の場として民謡などを実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 世代の交代が進み日本人会離れが進む中、日本語教育への関心も薄れてきており、移住者の多いこの地での日本語や日本文化の継承の必要性を強く感じている。しかし、現地には知識、経験を有している指導者が不足しているため、日系社会青年ボランティアに対しては、生徒への日本文化紹介と日本語能力向上への支援・協力が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 現地教師と共に、主に以下の分野で活動を行う。 1. 四恩校で週に6回日本語の授業を行う。 2. 沖縄学園で週に1回日本語の授業を行う。 3. 得意な分野を活かし、日本文化を普及する。 4. 協会及び地区の日本語教師会の各種行事や会議に参加、協力する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、PC、DVD、CD、教室、事務室

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カンボグランデ日伯文化体育協会: 会長1名、教育部長1名 (日本語での会話可能) いずれも日系男性 四恩校: 教師1名(日系男性)、生徒約50名 沖縄学園: 教師6名(日系一世2名、三世4名)、生徒約70名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験( ) ( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性亜熱帯 ) 気温( 10~40℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 7 月 1 日

要請番号( **NJ 303- 11- F- 02** )

調査者名: **佐藤睦美**

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 ) 指導科目	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese 指導科目(英)			2	/
				3	/

24年6月  
から

開発課題 アルゼンチン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 西部日本人会 (受入機関名)(英語) Japanese Association of Seibu
	2) 配属先名 (日本語) NGO)西部日本語学校 (英語) Academy of Japanese Language of Seibu
	3) 任地 プエノスアイレス州モロン市 首都( プエノスアイレス市 )から 西 方向 25 Km 主要都市( プエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モロン(Moron)市及び近郊の日系人の相互扶助と親睦を目的とした日系団体付属の日本語学校。非日系にも門戸開放している。日本語学校のほか、俳句、ちぎり絵、空手、剣道、柔道、合気道、指圧、ヨガ、体操、薬草、墨絵、太鼓などの日本文化講座を開講し、その収益を運営に当て、経営は順調である。2010年予算は、日本人会:約7.3万ドル(内、日本語学校:約3万ドル)。これまで日系社会ボランティアの受入実績は6名。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語学習者296名の95%は非日系で、生徒数は年々増加傾向にあり、指導者の質的向上が必須である。現在でも上級学習者担当の教師に負担がかかっており、現時点で教師の育成に力をおこななければ、今後当地における日本語教育の普及向上が期待できない。そのため上級学習者の担当教師に対する指導を主な業務とするボランティアが必要とされる。歴代ボランティアは、同僚の日本語教師と日常的に接し、その資質の向上に寄与してきたが、今後、さらに日本語教師の質的向上、成人教室での指導、教師勉強会の指導のほか、日本の歴史、文化、習慣等について、教師のみならず日本語学習者や現地社会にも紹介できると良い。
	2) 期待される具体的業務内容 ①日本語学校での指導(成人は平日夜間、日系人子弟は土曜日午前中) ②日本語会話クラスの指導(成人は平日夜間、日系人子弟は土曜日午前中) ③日本語能力試験対策講座の指導(N1~N4) ④近隣校であるマルコスバス校(バスで1時間半位)への巡回指導。 ⑤西部校を拠点校として近隣教師との勉強会を実施(テキストに添った指導法) ⑥文化指導(特に書道、小学生の音楽など) ⑦日本語学校及び日本人会主催の催事への参加協力
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、ラジカセ、テレビ、ビデオ(PAL方式)、キーボード、ピアノ、リコーダーほか、コピー機、ファックス、日本語図書、教材、書道道具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 西部日本語学校(校長:2世1級指導経験30年、2世1級経験8年×2名、2世、3世2級経験7年×3名)他に1世2名、生徒は小中学生32名、青年以上264名、入門~1級レベル(2011年5月現在)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C ) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:日本語指導の業務に不可欠 ・日本語教授法 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
------------------	---	--

平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 7 月 1 日

要請番号( NJ 303- 11- F- 03)

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 日系日本語学校教師 (コード 6851 )	○ 新規 ● 交替 8 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Japanese Language Instructor for Japanese			3	/
	指導科目(英)				24 年 6 月 から

開発課題 アルゼンチン その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サルミエント日本人会 (受入機関名)(英語) Japanese Association of General Sarmiento
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)サルミエント日本語学校 (英語) Academy of Japanese Academy of General Sarmiento
	3) 任地 ブエノスアイレス州ホセ・セ・パス市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 35 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、日系人の相互扶助を目的として1934年に設立。現在の会員数は約200世帯、750人。主な活動は、日本語教育、スポーツ(体育、陸上競技、卓球、サッカー、バレーボール)、カラオケ大会、バザー(年3回)、盆踊、すき焼きパーティ、キャンプ、敬老会、日本文化紹介等である。2010年予算収入は、日本人会:約4万ドル、日本語学校:約2.8万ドル。これまで日系社会ボランティア13名の受入実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ホセ・セ・パス(Jose C. Paz)市にあるサルミエント日本語学校の教員は、現在校長を除き、20~40代の2~3世であり、日本の文化等に関する知識が不足している。また、移住が途絶えてから久しく一世は減る一方であるが、一方で二世や三世の中で日本語を勉強する機会がなかった人が、成人してから日本語や日本文化に興味を持つようになってきている。このような現状の中で、前任者の活動を引き継ぎ、彼らの子弟への日本語教育や日本式の学校行事、書道、音楽、園芸などを通じて、児童・生徒及び青年等に対し、日本語教育及び日本文化の紹介を推進していく人材が必要とされているため、今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①サルミエント日本語学校での日本語教育(クラスは週4日)。 ②北部地区近隣のエスコパール校及びアカスーツ校への巡回指導(書道、折り紙、工作、音楽など) ③現地教員との協力のもと、各種行事(運動会、ピンポン大会、キャンプ、朗読大会、入学式、卒業式など)を企画・実行 ④現地教員(北部地区3校)との勉強会		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、コピー機、ビデオデッキ(マルチ)、DVD、電子オルガン、太鼓、ピアノカ、書道用道具、日本語教育教科書参考書など。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数4名(日本語教師3名、体育教師1名): 一世60代1名(経験年数25年)、二世40代2名(経験年数10~12年)、三世20代1名(経験年数3年) 対象者:児童・生徒 42名(3~21才)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:	
	・学歴( ) ( ) 学歴理由:	
	・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 子どもへの日本語教育経験不可欠。 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(温帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 6 月 24 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 16)

調査者名: 江川 由美

国名	職種/指導科目 (コード 7502 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Baseball			3	/
	指導科目(英)				24 年 6 月 から

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ニッポセントロオエステドブラジル協会 (受入機関名)(英語) Association for Japan-Midwest of Brazil
	2)配属先名 (日本語) (NGO)ニッポセントロオエステドブラジル協会 (英語) Association for Japan-Midwest of Brazil
	3)任地 マットグロッソ州バルゼアグランデ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1,000km 主要都市( クイアバ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約250名の会員を擁する同協会は、日本語および日本文化の継承、日系人の娯楽充実、親善を目的に、日本語学校を運営するほか、剣道、野球、ゲートボールなどを中心としたスポーツ部や婦人部が活動を行っている。年間事業予算は約7千米ドル。以前は「クイアバ・バルゼアグランデ日伯文化協会」として隣り合う市でひとつの協会であったものが登記の関係上ふたつに分かれたが、会員は両方の会に所属している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、日系人を含む多くの若年層がクイアバ市、バルゼアグランデ市からサンパウロなどの国内大都市圏や日本に流出し、日系社会における若年層の空洞化現象が見られるようになった。こうした状況に歯止めをかけるため、地域に残っている日系人の若者が中心となり、野球の活動を開始した。これは、野球を通して日系コミュニティーの活性化を高めること、非日系人も一緒に地域の文化交流の建て直しを図ることを目的としている。初代青年ボランティアは地域の学校を訪問して野球好きの非日系の青少年を集めた。このグループの指導には引き続きボランティアの協力が必要であり、後任が要請された。	
	2)期待される具体的業務内容 以下の予定で対象者に野球の技術や規則を指導する。トレーニングの内容や練習計画を考える。 1. 火曜日と木曜日の午前中と夕方、10~15歳の非日系人を中心とする15~20名 2. 土曜日の午前中、10~17歳の日系人女性を中心とする約10名 3. 土曜日の夕方、7~15歳の日系人を中心とする約40名 4. 日曜日の午前中、25~50歳の日系人を中心とする約15名 5. 日曜日の夕方、25~50歳の日系人を中心とする約15名 6. 水曜日と金曜日の夜間、少人数によるバッティング・マシーンでの練習	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、グローブ、バット、ボール、ヘルメットなど	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 協会長(男性)、副会長(男性、カウンターパート、39歳、マットグロッソ州野球連盟会長)、スポーツ部役員4名(男性)など。指導対象者の技術レベルには幅があるが、全くの初心者も含まれる。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) その他 (日本語 )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経歴 (競技経歴) (5年以上) 経歴理由: 理由: 理由:	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル: )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 20~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	--





平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 17)

調査者名:東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球 (コード 7502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	/
	指導科目			2	/
	職種(英) Baseball 指導科目(英)			3	/
24 年 6 月 から					

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) クリチーバ日伯文化援護協会 (受入機関名)(英語) Culture Beneficence Association for Japan-Brazil in Curitiba
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) クリチーバ日伯文化援護協会 日系クラブ (英語) Nikkei Curitiba
	3) 任地 パラナ州クリチーバ市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1500km 主要都市( クリチーバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 約2万人の日系人が住むパラナ州クリチーバ市において日系社会の文化、福祉、スポーツの公的の中核機関としての役割を果たしている。主な活動は次の通り。文化活動：日本語講座、茶道、華道、日本舞踊、和太鼓等、更に移民祭、春祭り、芸能祭等を実施。社会福祉：学生寮運営、介護施設支援。体育活動：運動会、野球、ソフトボール、テニス、ゴルフ、卓球、ゲートボール等。年間事業予算は約35万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) クリチーバの野球は、適切な指導者が不在だったことから、戦前・戦後の古い日本野球のまま練習方法などが非常に遅れ、選手の技量も低い。日本の最新の野球理論と基本に忠実な技術指導の基に、選手育成と指導経験の浅い若年のコーチ指導技術向上を図るべく、ボランティアの派遣の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 現地の指導者と共に、主に以下の活動を行う。 1. 選手の技術力(走攻守全般、投手力)向上のための指導。 2. 指導者に対する指導技術向上のためのサポート。(特に新人・若年のコーチ・監督) 3. 日本の最新の練習方法の導入。 4. 主要な大会に備えての練習計画等の立案。(練習時間：火曜～金曜16時～21時、土曜終日、日曜午前)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド3面、屋内バッティング練習場、野球用具一式等

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ：監督6名、コーチ8名、マネージャー8名(野球専門職者は無し) チーム：全8チーム、選手総数118名 最年少チーム4歳～8歳、最年長チーム20歳～29歳	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (L <sup>*</sup> N: D) <input type="checkbox"/> (L <sup>*</sup> N: )
------------------	--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験(競技経験)(5年以上) 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(内陸性温帯) 気温( 0 ~ 35C位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 18)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 野球 (コード 7502 ) 指導科目	○新規	●2年	1	/
	職種(英) Baseball 指導科目(英)	●交替 2代目	○1年 ○ヶ月	2 3	/
24年6月 から					

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) インディアツーパーバ日伯文化体育協会 (受入機関名)(英語) Culture and Sports Association for Japan-Brazil in Indaiatuba
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)インディアツーパーバ日伯文化体育協会 野球部 (英語) Baseball department of Culture and Sports Association for Japan-Brazil in
	3) 任地 サンパウロ州インディアツーパーバ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 200家族を超える会員を擁する本協会は、日本語学校の運営のほか、文化(カラオケ、太鼓等)、スポーツ、慈善事業などを実施し、地域における日本文化継承と青少年育成の拠点として活動している。年間事業予算は約23万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本協会ではスポーツを通じた地域の青少年の健全な育成を推奨しており、協会の会員・非会員を問わず、指導している。前任ボランティアは野球技術の向上に加えて、日本的な礼節や躰に基づいた人間形成に取り組んだ。前活動を継続支援しさらに拡大普及させるほか、野球道具やグラウンドなどに対する「整理・整頓・清潔・清掃・躰」の5Sの考えをさらに浸透させることが期待され、本件の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地野球担当指導者と協力しながら、地元野球チーム(日系、非日系)に対して主に以下の業務を行う。 1. 市内練習場で野球の技術と日本的な礼節、規範意識、チームプレー等の考えに基づいた取り組み方を指導する。週5日(火、水、木、土、日の午前3時間、午後4時間)程度。 2. 選手の父兄などが将来コーチになれるよう、指導力の向上を目指した支援を行う。 3. 市内外への遠征(公式試合(大会)や練習試合)に同行し、直接指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 グラウンド1面、ピッチングマシン、野球練習場1ヶ所、バット、グローブ、ボール(各選手が所有)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文化協会野球部担当部長: 男性1名/60代 野球指導担当者: 男性1名(元選手40代) 指導対象者: 年少・ジュニアチーム(約5チーム、6~16歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験(指導経験) ( ) 経験理由: ・競技経験 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(内陸性温帯) 気温( 10 ~ 35C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
--------	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 19)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブラジル	職種 野球 指導科目 (コード 7502 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	JOCV/SV 日系/短期等
	職種(英) Baseball 指導科目(英)			2	24 年 6 月 から
				3	

開発課題 ブラジル その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ブラジル野球・ソフトボール連盟 (受入機関名)(英語) Baseball and Softball Confederation in Brazil
	2) 配属先名 (日本語) NGO) ブラジル野球・ソフトボール連盟 (英語) Baseball and Softball Confederation in Brazil
	3) 任地 サンパウロ州イピウーナ市 首都( ブラジリア )から 南 方向 1000km 主要都市( サンパウロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブラジルにおける野球、ソフトボールを統括する組織である。1990年に設立。ブラジル国内の野球選手の登録、ブラジル選手権大会の企画と運営、国際大会へのナショナルチーム選手団編成と派遣の責任を負う。年間予算 375,000ドル/年。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、日本式の礼節、規範意識、チームプレーの養成までも目指す野球の継承者がほとんどいなくなった。配属先は、WBCで実証された世界ナンバー1の日本野球(完成されたチームプレー)の技術を広くブラジル国内に伝えたいと考えている。野球技術の向上のみならず、日本野球を継承し競技を通じた地域青少年の健全な育成と指導者の指導力の向上を図ることが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地指導者ととともに同連盟および全国の少年野球チームを中心にして以下の活動を行う。 1. 野球に必要な次の技術を指導する。(基礎体力作り練習方法、制球を重視した日本式ピッチング技術、コンパクトなバッティング技術、下半身を重視した守備技術、走塁技術等) 2. 競技を通じて日本文化を基礎とした礼節や規範意識を養い、団体生活や協調性を身につけることを指導する。 3. 監督・コーチなど現地指導者に対して、チームプレーを重視した攻撃と守備の戦術等を指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 野球用具一式。球場が5面、ウエイト場、バッティングルーム、室内練習場、プール(10m x 25m)、食堂、宿舍等が使用可能。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アカデミーの選手39名(全国からの選抜。13~18歳)、他国中学生4名。全国45団体が連盟に登録。巡回指導はこれらのチームの選手、監督、コーチを対象とする。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( ) ・学歴( ) ・経験(競技経験)(10年以上) ・日本以外の国での指導経験	・性別(男性) 性別理由: 関係者全員男性のため 学歴理由: 経験理由: 自らがやってみせて指導するため 理由: 伯国代表を指導するには相応の経験が必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(内陸性温帯) 気温( 10 ~ 35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)
------	---	---



平成 23 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ●日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 5 月 13 日

要請番号( NJ 309- 11- F- 21)

調査者名: 東 万梨花

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブラジル	職種 柔道 (コード 7701 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	/
	職種(英) Judo 指導科目(英)		○ 1 年	2	/
			○ ヶ月	3	/
開発課題 ブラジル その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ニッポ・カタリネンセ協会 (受入機関名)(英語) Nipo Catarinense Association				
	2) 配属先名 (日本語) NGO オフィシーナドサベル (英語) NGO Oficina do Saber				
	3) 任地 サンタカタリーナ州フロリアノポリス市 首都( ブラジリア )から 南西 方向 1500Km 主要都市( フロリアノポリス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本協会は日本語学校の運営のほか、太鼓、踊り囃子、書道など日本文化の普及活動を実施している。年間予算28千 米ドル。配属先となるNGOは1987年に設立。青少年の健全な育成を目的に、貧困層を対象とした情報処理、ス ポーツ、芸術、一般文化を教える教育機関として現在に至る。フロリアノポリス市から教師派遣(5名)の他、 教材などの支援を受けている。年間事業予算は1万5千米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「NGO オフィシーナドサベル」に通う子供の多くが家庭での問題を抱えている。彼らの精神的・肉体的に健全な 成人への成長には、正しい社会生活を送る協調性を育てることが重要である。とりわけスポーツは非行防止や人 間形成に大いに寄与する面があり、柔道を指導することで子供の心の教育に貢献できるボランティアが要請され た。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先NGOで青少年(非日系)を対象に、 1. 柔道教室を開講する。 2. 柔道の基本ルール・技術を教える。 3. 柔道を通して礼儀・しつけなども定着させる。 可能であれば受入機関であるニッポ・カタリネンセ協会でも柔道コースを開講する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教育センター(草の根無償資金で建設)1,100㎡、食堂、屋根付校庭(柔道の指導が可能) 体育館は建設予定				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 会長、副会長(いずれも日系男性) 文化部長、社会部長(いずれも日系女性) 指導対象者:6歳~14歳の非日系54名(現段階での希望者数)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経験(競技経験)( )経験理由: 未経験者へ指導ができる程度の競技経験 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯 ) 気温( 5 ~ 35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					

